

令和6年度
 栃木市立美術館・文学館 展覧会カレンダー
 2024-25 Calendar *会期は変更する場合があります。

4	5	6
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7	8	9
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10	11	12
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
1	2	3
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

- 美術館企画展**
- アルフォンソ・ミュシャ 魂と装飾の芸術
 - 夏にたのしむ器 竹のかたち×陶のいろ
 - 北斎展 一師と弟子たち
 - 喜多川歌麿の高精細複製画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」
 - 没後80年 清水登之
- 文学館企画展**
- 没後50年 山本有三宛書翰から見る交友
 - 東海道を旅したとちぎの人々
- 美術館の休館日
 ● 美術館・文学館の休館日

■ 美術館・文学館開館情報

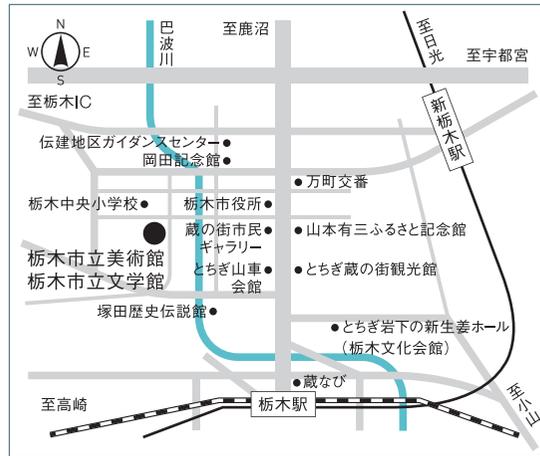
開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌火曜日休館)
 祝日の翌日(土曜・日曜・祝日の場合は開館)
 年末年始(12/29~1/3)
 展示替えのための整理期間

観覧料 *各館の企画展観覧料には、収藏品展(美術館)、常設展(文学館)の観覧料が含まれます。
 *M割(ミュージアム割引)
 M割参加館の有料入館券(M割印押印あり)を持って、入館日から6か月以内にM割参加館に入館すると料金割引を受けられます。参加館については栃木県立博物館協会または当館公式サイトをご覧ください。
 *東武沿線美術館連携事業
 下記の美術館で使用した入館券を各美術館受付にご提示いただくと、入館料が割引になります。ただし、同一館での使用は対象外となります。 *料金割引内容は参加館によって異なります。
 ・小杉放菴記念日光美術館 ・草雲美術館
 ・鹿沼市立川上澄生美術館 ・佐野市立吉澤記念美術館
 ・足利市立美術館 ・栃木市立美術館 ・栃木市立文学館
 他の割引制度との併用は出来ません

無料日 毎月第3日曜日「家庭の日」(中学生以下の方の同伴者2名まで)
 6/8(土)、9(日)、15(土)(県民の日)、11/3(日)(文化の日)
 12/10(火)~15日(日)(喜多川歌麿の高精細複製画)
 *6/15(土)は展示替えのため美術館は休館
 *12/10(火)~15日(日)は美術館のみ無料

ウェブサイト <https://www.city.tochigi.lg.jp/site/museum/>



■ アクセス

電車 栃木駅(JR両毛線、東武日光線)下車、北口から徒歩約20分
 バス 栃木駅(北口)からふれあいバス「市街地循環線(西回り)」等で「藤沼酒店前」下車、徒歩約1分
 車 東北自動車道、栃木ICから約10分

■ 駐車場

駐車台数42台(おもいやり駐車スペース4台)
 大型バス用2台 *要事前予約

栃木市立美術館 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 TEL:0282-25-5300
 栃木市立文学館 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-31 TEL:0282-25-5400

栃木市立美術館
 Tochigi City Art Museum



栃木市立美術館・文学館
 展覧会スケジュール

2024年4月-2025年3月



栃木市立文学館
 Tochigi City Literature Museum

栃木市立美術館

企画展

アルフォンス・ミュシャ 魂と装飾の芸術
4/3[※]~6/9^日



アルフォンス・ミュシャ
《春》1896年
カラーリトグラフ
OGATAコレクション



アルフォンス・ミュシャ
《萬進十二宮 ラ・プリム誌のカレンダー》1896年
カラーリトグラフ
OGATAコレクション

アルフォンス・ミュシャは19世紀末にヨーロッパで流行した芸術様式、アル・ヌーヴォーを代表する芸術家です。本展ではミュシャの華やかな装飾の芸術と、根源にあるスラヴ民族としての魂を表す芸術をポスターや装飾パネル、初公開の素描など約200点から紹介し、その生涯の画業を追います。

展示室A,B
一般/大高生 800(640)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

夏にたのしむ器 竹のかたち×陶のいろ
7/13^土~9/23^{月・祝}



飯塚瑠玕齋
《草籃 林殿》
1948年 竹
当館蔵



加藤土師萌
《釉裏金彩波千鳥文茶碗》
1966年頃 陶
当館蔵

当館の所蔵品を中心とした企画展です。「夏にたのしむ器」をテーマに竹籠の形や陶磁器に絵付された色に注目します。竹工芸では二代飯塚瑠齋、飯塚瑠玕齋など飯塚一門、陶芸では人間国宝に認定された加藤土師萌らの茶碗や水滴など約50点を展示します。

展示室A,B
一般/大高生 800(640)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

収蔵品展Ⅱ 7/13^土~9/23^{月・祝}

展示室C
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

北斎展 一 師と弟子たち一
10/5^土~12/8^日



葛飾北斎
《神奈川沖浪裏》



葛飾北斎
《凱風快晴》

江戸時代後期に活躍した浮世絵師・葛飾北斎の芸術の全貌を紹介します。「富嶽三十六景」「東海道五十三次」といった名所絵や役者絵、妖怪画、「北斎漫画」を代表とする絵手本、更には北斎が直接描いた肉筆画などを、弟子たちの作品とあわせて約170点展示します。

展示室A,B
一般/大高生 800(640)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

収蔵品展Ⅲ 10/5^土~12/8^日

展示室C
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

喜多川歌麿の高精細複製画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」10/5^土~12/15^日
*12/10^祝~15^日は無料

没後80年 清水登之
2025年
1/11^土~3/20^{水・祝}



清水登之
《大麻収穫機》油彩・カンヴァス
1929年
当館蔵



清水登之
《人柱》油彩・カンヴァス
1943年
当館蔵

市ゆかりの作家に焦点をあてた企画展です。清水が同主題の作品を複数制作していることに着目し、その背景を読み解きつつ実際の作品を展示して、清水登之の画業を約60点の作品から振り返ります。

展示室A,B
一般/大高生 800(640)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

収蔵品展Ⅳ 2025年1/11^土~3/20^{水・祝}

展示室C
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

栃木市立文学館

企画展

没後50年 山本有三宛書簡から見る交友
4/27^土~9/29^日



山本有三 個人蔵



吉屋信子 国立国会図書館蔵



柴田トヨ ©引田匡史

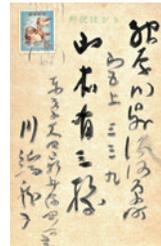


小平浪平 栃木市蔵

1階とちぎサロン

旧栃木町役場庁舎に関する展示、市ゆかりの先人たちの紹介、日立製作所創業者・小平浪平に関する展示

1階とちぎサロン
無料



山本有三宛川端龍子葉書
当館蔵

2024(令和6)年は、山本有三の没後50年にあたります。本展では、戯曲作家、小説家、教育者、政治家と多方面で活躍した有三の交友について、当館所蔵の山本有三宛書簡を中心に展示します。

2階多目的室
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

東海道を旅したとちぎの人々
2025年
10/12^土~3/23^日



小平惣八
旅志るべ
弘化4年
栃木市蔵

江戸時代は旅が一般化した時代でした。名所案内などの現在のガイドブックにあたる書物も出版され、紀行文学も発展しました。とちぎの人々も伊勢を始めとして様々な場所へ信仰や観光の旅に出かけ、その旅程を記録しています。そして明治時代に鉄道が開業し、鉄道を利用した新たな旅の形も生まれました。本展では、とちぎの人々が選んだ旅日記から当時の様子を紹介します。

2階多目的室
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

収蔵品展

収蔵品展Ⅰ 4/3[※]~6/9^日

展示室C
一般/大高生 330(260)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金

2階常設展示室
一般/大高生 220(170)円 中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金